

・佐藤 正裕（第5分団・団員）
・伊藤 忠徳（第1分団・団員）
・加茂谷 至（第1分団・団員）
・市川 公希（第1分団・団員）
・丑沢 貴幸（第2分団・団員）
・加藤 裕利（第4分団・団員）
・淡路 重規（第2分団・団員）
・小山 貴博（第2分団・団員）
◎20年以上勤続
・石田 春雄（元第5分団）
・石岡 孝（元第2分団）
【無火災表彰（藤里町長）】
◎15年無火災
・第2分団（平成13年4月11日）
◎6年無火災
・第3分団（平成22年2月4日）
◎3年無火災
・第5分団（平成25年4月30日）

一語一句に集中して

新春書き初め大会

1月6日、総合開発センターにおいて、町公民館主催の第45回藤里町新春書き初め大会が開催され、小学生から一般町民まで、15名が参加しました。

開校式で浅利教育長より「酉年は新しいことを始めるのに適している年と言われています。元気に心を込めて大きな字で書いてください」とお話が合った後、講師の小武海みはる先生より指導を受け、真剣な表情で小学1・2年生は「はる」、3年生は「ふじこま」、4年生は「あゆの里」、一般の方は「初志貫徹」などの



「福祉×森林」の視点から取り組む地域活性化推進の協力に関する協定書
藤里町が元気になるパートナーシップ協定調印式

左から
藤里町社会福祉協議会会長 菊池まゆみ氏、
佐々木町長、一般社団法人あきた地球環境
会議代表理事 蒔田明史氏

1月12日、三世代交流館において社会福祉と森林保全の視点から地域活性化に取り組む「藤里町が元気になるパートナーシップ協定」調印式が行われ、藤里町、藤里町社協（菊池まゆみ会長）、一般社団法人あきた地球環境会議（蒔田明史代表理事）の間で協定が締結されました。

「福祉×森林」の視点から 藤里町が元気になる パートナーシップ協定締結



上手に書けたかな？

文字を、思いを新たに書き上げました。

女子ミニバス 全県大会 3位入賞

藤里クラブが1月3日から開催された魁杯争奪第45回秋田県ミニバスケットボール交歓大会へ出場しました。

大会2日目から登場した藤里クラブは、2回戦で桜（秋田）、準々決勝で六郷ピノオーズ（大仙・仙北・美郷）に勝利するも、準決勝で神岡（大仙・仙北・美郷）に敗戦。

昨夏の全県大会に続き3位入賞を果たした藤里クラブは、第36回東北ブロックミニバス交歓大会（3月11日、12日・山形県天童市）へ出場します。



この協定は、秋田スギの未利用材を使った「木はがき」の製造を通じた就労支援と、町内の小学校で林業の現状などを学習する環境教育を組み合わせたプログラムとなっており、「福祉」と「森林」という地域資源を有効活用する取り組みとなっています。

蒔田代表理事は「地域のちからになり、自然環境を次世代に受け継いで行きたい」などと述べられました。

《受験合格祈願お菓子》「コアラのマーチ」

ロッテのロングセラー商品であるコアラのマーチ。「コアラは寝ている時も木から落ちない」⇒「寝ていても試験に落ちない」と、おまじない的に受験生の間で人気となり、これに呼応する形で「めざせ合格！コアラのマーチ」の期間限定販売が開始されたそうです。

みんなのわだい！